**平成30年度　学校評価シート(学校関係者評価)**

認定こども園　秩父ほうしょう幼稚園

学校関係者評価委員会

1. **自己評価で設定した目標・計画、評価項目の設定は適切であったか**

・現状を把握認識し、取り組みを行っていただければと思います。

・個々の教師が日頃の実践を振り返り、具体的に次の実践に活かそうとする目標・計画、評価項目の設定になっているので適切であったと思います。

・適切である。

・評価を前提として施設、教育内容の改善に取り組もうとしているので適切ではないでしょうか。それに向けた評価項目となっていると思いますので、設定も問題ないと思います。

・適切である。1つ付け加えるとすれば、運動しながら友達とのコミュニケーション、助け合いを学ぶのも良いと思います。

・目指す児童像、園としての目標、教師に対する目標がしっかりと設定されており、適切と考える。しかも教師に対する主体性・自主性・客観的視野の拡大等も目標としたことにより、園の施設、教育の内容等の改良・改善、合理化の追求に対し、多くの効果が期待される。

1. **評価結果の内容は適切であったか**

・結果の内容は適切であると思います。更に改善、充実すべき点等研鑽し、認定こども園としての保育にあたって下さい。

・各評価項目とも「達成できている」という結果はとてもよいと思います。それぞれの教師(園長先生も含む)が1人1人の園児の性格を捉え、親身になって対応している様子がうかがえます。今後も園児ファーストを考えた運営を期待しています。

・適切である。

・評価項目(3)の結果理由が「課題を十分に達成するに至らなかった。」とあるのに、結果がB「達成されている」と評価されているなど、成果が充分とは考えにくい理由が記載されている点が気になります。

・新教育要領のポイントはわかりませんが、子供の実態に応じた教育のもとで、素直で心優しい子供が育っているのは良かったと思います。取り組む姿勢は大変良いと思います。

・評価項目の取り組み及び達成状況に対する評価分布は、A:20％、B:80％、総合的な評価結果はBとなっているが、教育要領の変更もあった事でもあるので、少し辛めの評価のように思える。

1. **今後取り組むべき課題は適切に設定されているか**

・危機管理体制の整備、充実を図っていく必要性があると思います。

・前向きな課題設定になっていると思います。

・適切である。

・「情報公開の方法」は評価項目を受けての課題と関連がない様にも感じますがその他の課題は評価を受けてのものと思えるので良いと思います。園の運営の課題なのか、教育、保育上の課題なのかが明確に評価等に現れると更に良くなるのではと感じます。

・自己評価と子供達の発達度はリンクすると思いますが教職員全員が発達度を共有する必要があると思います。

・保護者、教師及び園としての課題、更にそれぞれの具体的な取り組み方法も適切に示され、更なる向上が期待できる。

1. **今後取り組むべき課題は適切に行われているか**

・HPのリニューアルとともに新しい情報を頻繁に提供いただければと思います。更に取り組むべき課題について注視し指導にあたっていただければと思います。

・認定こども園初年度ということで、さまざまな成果があったと思いますが、新たな課題も明らかになったことと思います。今後も課題解決に向けてご尽力いただきたいと思います。

・適切に行われている。

・「取り組み方法」からは徐々に課題解決に向けて取り組まれていると思えますので、改善に向けて確実に進んでいただければと思います。

・幼稚園が目標とする指導計画と保護者の皆さんが考えている目標にどのような差、どのくらいの差があるのでしょうか。

・理事会における年間目標、年間行事計画、及びそれらの実施状況等に関する説明・報告、並びに園の行事等に参加した結果において、適切に行われていると推察できる。